

無駄を削減！ 販管費見直し チェックシート



※当資料に従うことで、法令違反がないことを保証する資料ではありません。
※あくまで参考としてご利用いただくことを想定している資料です。実際の制度内容は国の資料等をご確認ください。
※当資料は、2026年1月時点の内容となっております。最新の情報は国の資料等をご確認ください。

無駄を削減！販管費見直しチェックシート

【実践】コスト削減チェックリスト

自社の現状と照らし合わせ、改善の余地がある項目にチェックを入れてください。

固定費（毎月かかる費用）の見直し

地代家賃	リモートワーク普及に対し、オフィスの広さは適正か？	<input type="checkbox"/>
通信費・リース料	使用していない回線や機器、重複したSaaS契約はないか？	<input type="checkbox"/>
保険料	現在の事業規模やリスクに見合った補償内容になっているか？	<input type="checkbox"/>

変動費（活動量に応じた費用）の見直し

広告宣伝費	費用対効果（ROI）の低い媒体へ出稿し続けていないか？	<input type="checkbox"/>
旅費交通費	Web会議で代替できる出張や移動はないか？	<input type="checkbox"/>
消耗品費	ペーパーレス化（電子請求書・電子契約）で削減できないか？	<input type="checkbox"/>

無駄を削減！販管費見直しチェックシート

【実践】コスト削減チェックリスト

人件費・業務効率の見直し

外注費	内製化すべき業務とアウトソーシングすべき業務の区分は明確か？	<input type="checkbox"/>
残業代	DXツールの導入で、事務作業などの非生産的な時間を削減できているか？	<input type="checkbox"/>

参考：販管費の内訳と管理区分

分析の際は、費用を「商品売るための費用（販売費）」と「管理するための費用（一般管理費）」に分けると課題が見えやすくなります。

区分	主な勘定科目	管理のポイント
販売費	広告宣伝費、荷造運賃、交際費、旅費交通費（営業）	売上への貢献度（対効果）をシビアに見る
一般管理費	役員報酬、地代家賃、租税公課、減価償却費	聖域を作らず、固定費としての適正額を見極める

無駄を削減！販管費見直しチェックシート

【重要】2024年4月施行 交際費のルール変更

税制改正により、交際費等の範囲から除外（全額損金算入）できる飲食費の基準が引き上げられました。

・変更前：1人あたり5,000円以下

・変更後：1人あたり1万円以下

この基準を超えない飲食費は「会議費」として処理できるため、社内の経費精算規定を見直すことで、節税効果を高められる可能性があります。